

第50回(平成29年度)市村学術賞募集要項

1. 表彰の趣旨

リコー三愛グループ各社を統轄した創業者、故市村清氏の昭和38年4月29日紺綬褒章受章を記念して市村賞を創設し、科学技術の普及啓発に資するとともに科学技術水準の向上に寄与することを目的としています。

本表彰はわが国の科学技術の進歩、産業の発展に顕著な成果をあげ、学術分野の進展に多大な貢献をされた個人またはグループを表彰し、「市村学術賞」を贈呈いたします。

2. 対象研究

(1) 産業上貢献している、あるいは実用化の可能性のある理工学研究分野とします。

(2) 独創的・画期的で世界的に見て高い水準にあるもの。

(3) 学術分野の進展に先導的な役割を果たし、波及効果が大きく期待できるもの。

ただし、すでに顕著な賞を受賞しているものについては原則として対象外とします。

3. 表彰の対象者

(1) 筆頭者は日本の大学ならびに研究機関に所属する研究者とします。筆頭者以外は企業等の研究者であってもかまいません。

(2) 連名の場合は3名以内とします。

(3) 申請者(表彰の対象者)は応募時(応募年の10月1日現在)に50才未満であることとします。なお、連名の場合は全員が年齢要件を満たす必要があります。

4. 賞の種類・内容

市村学術賞 功績賞(原則2件): 賞金(500万円)、功績賞記念牌

貢献賞(原則5件): 賞金(300万円)、貢献賞記念牌

なお、特に顕著な研究業績に対しては特別賞を贈呈することがあります。

特別賞 : 賞金(2,000万円)、特別賞記念牌

そのほか、市村学術賞受賞者が受賞研究に関連する国際会議、国際研究集会に出席する場合、申請により渡航費(航空券)の助成を行います。本助成は受賞後5年以内で、2回までとします。

また、受賞者が国内で国際会議等を主体的立場で開催する場合、申請によりその開催経費の一部を助成します。対象となる国際会議は受賞後10年以内で開催されるもので、開催の意義が認められ、効果が期待できるものであって、以下のカテゴリ-AまたはBに該当するものとします。1回あたりの助成額の上限はカテゴリ-Aが500万円、カテゴリ-Bが100万円で、受賞者あたりの助成額の総額は600万円以内とします。

A: 国際的に権威ある機関、団体が主催する国際研究集会

B: ワークショップ、二国間交流セミナー等比較的小規模な公開国際研究集会

5. 応募方法

(1) 応募手続き

後述する添付資料を含む申請書類のWeb登録と、紙文書2部の送付が必要です。

・当財団ホームページのWeb登録システムにてマイページを取得し、マイページにて〈1〉「第50回市村学術賞申請書」(以下、申請書と略します)を作成・登録するとともに、〈3〉添付資料のうち特に重要なもの(後述)の電子ファイルをPDF形式で登録してください。

マイページは申請の種類、募集回毎に取得が必要です。

・応募には所属機関長(総長・学長、研究科長、学部長、理事長、研究所長等)の推薦が必要です。一つの所属機関からの推薦件数には制限はありませんが、マイページは各申請ごとに取得してください。

・〈1〉申請書を印刷し、〈2〉市村学術賞推薦書、〈3〉添付資料(Web登録システムに登録したものを含む全て)を申請書類一式として、正副の2部送付してください。なお、Web登録システムに登録したのみ、または申請書類の送付のみでは申請は受け付けられませんのでご注意ください。

(2) 必要書類と提出方法

1) 申請書類

〈1〉第50回市村学術賞申請書(当財団のWeb登録システムにより作成、登録したもの)

〈2〉市村学術賞推薦書

・「市村学術賞推薦書」(以下、推薦書と略します)の書式を当財団のホームページから入手し、記入・押印されたものを添付してください。

〈ホームページアドレス〉

<http://www.sgkz.or.jp/>

〈3〉添付資料(論文、特許、参考資料等)

2) 申請書類の作成・登録方法

①マイページの取得

当財団ホームページ(<http://www.sgkz.or.jp>)の「申請書ダウンロード登録」ページから市村学術賞申請書ページに入ってください。同ページの「マイページを取得する」のボタンをクリックして申請Web登録システムに入り、画面の指示に従ってマイページを取得してください。

②申請書の作成

市村学術賞申請書ページの「マイページログイン」から登録されたIDとパスワードによりマイページにログインし、以下の手順で申請書を作成してください。

・Web登録システムでは、申請書〈1〉は書誌的事項である「申請書基本情報」(以下、基本情報と略します)と、受賞対象となる業績を記載した「申請書本編」(以下、本編と略します)とで構成されます。基本情報には受賞候補題名とともに申請者と推薦者の情報を、本編には、業績概要とともに技術の特徴や普及状況、効果、知的財産権、研究成果の公表など、業績の詳細を記載してください。加えて、申請者の経歴についても記載してください。記載内容、要領については「市村学術賞申請書作成要領」を

参照してください。

- ・基本情報は Web 上での入力となります。編集画面で各項目を入力してください。「保存」を行うことで入力内容が保存されます。
- ・本編については所定の MS-Word の書式にて作成後、PDF 形式でマイページにアップロードしてください。本編の書式は申請書ページおよび Web 登録システム内でダウンロードできます。修正を行う場合は、修正版をアップロードしてください。内容が上書きされます。

③添付資料のアップロード

論文、特許等の添付資料のうち重要なものの電子ファイルを PDF 形式でマイページにアップロードしてください。マイページにアップロードできる論文、特許、その他の添付資料は合計で 10 件以内とします。

- ・各添付資料のファイルサイズが 5MB 以下となるようファイルサイズを縮小するなど工夫してください。
- ・添付資料の修正は、本編と同様に修正版をアップロードすることで行えます。
- ・電子ファイルを添付した場合でも紙文書の提出は必要です。
- ・ファイルサイズの制限等で一部のファイルのアップロードが難しい場合は、当該ファイルの CD による添付または紙文書のための添付も可とします。

④申請書類の Web 登録

マイページの「内容表示」で基本情報と本編の内容を確認し、添付資料についても確認しましたら、「登録」をクリックしてください。登録後の修正はできませんのでご注意ください。やむを得ず修正が必要な場合は「申請書提出、問い合わせ先」にご連絡ください。

3) 申請書類の送付

①申請書の印刷

マイページの申請書作成画面で「内容表示」を行い、基本情報と本編を各 2 部印刷してください。基本情報と本編をこの順にあわせたものが申請書〈1〉になります。

- ・マイページに登録した申請書と送付する申請書は必ず同一のものとしてください。

②申請書類の送付

下記の順に書類を整理し、2 部提出して下さい。なお、提出いただいた書類は返却いたしません。

- 〈1〉 第 50 回市村学術賞申請書（基本情報と本編）
- 〈2〉 市村学術賞推薦書（2 部目はコピーで可）
- 〈3〉 添付資料（論文、特許、参考資料等）

送付いただく添付資料は、マイページに登録した資料を含む、「市村学術賞 申請書作成要領」に記載の全ての添付資料です。

4) マイページ取得期間、受付期間

マイページの取得は、平成 29 年 7 月 16 日～10 月 20 日に行えます。

申請の受付期間は、平成 29 年 10 月 1 日～10 月 20 日です。

- ・受付期間は申請書の登録、郵送書類の受付期間です（郵送物は締切日消印有効）。
- ・マイページ取得開始日から受付開始までの間の期間は、マイページの取得、申請書の作成・保存、添付資料のアップロードが行えますが、登録は行えません。登録は受付期間に行ってください。
- ・受付が完了しますと申請書で登録いただいた通常連絡者宛にメールでお知らせします。1週間程度経ってもメールが届かない場合は問い合わせ先にご連絡ください。

6. 審査および結果の通知

受賞者は当財団に設けた審査委員会において、慎重かつ厳正な審議の上、理事会において決定されます。審査結果は、申請者及び推薦者に文書により通知いたします。なお、審査の経過や内容に関するお問い合わせには一切応じることはできません。

7. 受賞者の発表

受賞者は平成30年3月中旬に、新聞掲載等により発表する予定です。なお、当財団のホームページにも順次掲載します。

8. 個人情報の取り扱い

- (1) 市村学術賞受賞候補推薦書及び申請書に含まれる個人情報は、受賞者の選考及び選考結果の通知のために使用します。
- (2) 利用目的の範囲内で、個人情報を委託業者が使用することがあります。
- (3) 受賞が決定した場合は、受賞者のお名前、所属機関、役職、顔写真、受賞題名及び受賞業績概要を公表いたします。

9. 市村賞贈呈式

贈呈式は、平成30年4月16日（月）に帝国ホテル東京において行う予定です。

*財団概要、市村賞贈呈一覧、前回の市村賞受賞業績概要をご希望の場合は、所属機関名、住所、役職・氏名、電話番号を記入のうえ、当財団までE-mailかFAXで請求してください。

申請書送付先、問い合わせ先

〒143-0021 東京都大田区北馬込 1-26-10
公益財団法人 新技術開発財団 市村学術賞担当
電話 03-3775-2021 FAX 03-3775-2020
<http://www.sgkz.or.jp>
E-mail: zaidan-mado@sgkz.or.jp

市村学術賞 申請書作成要領

申請書作成の流れ

- (1) 申請書は当財団の Web 登録システムを用いて作成します。最初に当財団のホームページからマイページを取得し、取得したマイページにおいて申請書を作成・登録してください。申請書は「基本情報」と「本編」とから構成されます。
- (2) 「基本情報」は、受賞候補題名および申請者と推薦者に関する情報で、Web 上で直接入力して作成します。入力された情報はシステム内で PDF 形式に変換されます。
- (3) 「本編」は、研究業績と申請者の経歴等で、所定の MS-Word 書式を Web 登録システムからダウンロードし、各記述欄に申請の研究業績等を記載してください。作成が完了しましたら PDF 形式に変換の上、同システムにアップロードしてください。
- (4) 添付資料のうち特に重要なものの電子ファイルをマイページにアップロードしてください。アップロードする添付資料は、以下の記入要領にて別紙、別添とする資料です。添付できるファイル数は 10 件以内で、各ファイルのサイズは 5MB 以下とします。
- (5) 「基本情報」の入力と「本編」および添付資料のアップロードが完了しましたら、マイページで「登録」をクリックして申請内容を確認してください。
- (6) 基本情報と本編の PDF ファイルを表示させて印刷し、推薦書を含む添付資料とともに 2 部お送りください。マイページに登録しただけでは申請は受け付けられませんのでご注意ください。

申請手続きの詳細は、募集要項、当財団ホームページおよび Web 登録システムのガイドンスをご覧ください。

留意事項

- (1) 申請書について
 - ・「本編」の項目 1 から 10 は全部で 6 ページ以内を目安に要領よくまとめてください（基本情報と項目 11 の申請者の学歴・職務歴・研究経歴はこのページ数には含めません）。各記述欄で余白が目立つ場合は、改行の削除などを行い、体裁を整えてください。所定の欄に記入しきれない場合は欄内に要旨を記入し、詳細は別添としてください。「本編」の項目 11 は申請者 1 名につき 1 ページとしてください。
 - ・「本編」のフォントは MS 明朝 10.5 ポイント（英数字は Century）としてください。別途作成したテキストを「コピー」&「ペースト」で貼り付ける場合は、「形式を選択して貼り付け」－「テキスト」で貼り付けていただくと、上記書式となります。
 - ・アンダーラインや色文字などの強調文字の使用はできるだけ控えてください。
 - ・「本編」では必要に応じて図表等を挿入してもかまいません。
 - ・「本編」としてアップロードする PDF ファイルは、必ず MS-Word 文書を PDF 形式に変換したものとし、スキャナーで読み取ったものは使用しないでください。また、PDF ファイルはフォントを埋め込む設定とし、コピー制限/印刷制限などのセキュリティーをかけないでください。
 - ・申請書の印刷物は片面印刷としてください（添付資料を除く）。

(2) 添付資料について

- ・マイページにアップロードする電子情報の添付資料はファイルサイズを縮小するなど工夫してください。
- ・紙文書をスキャナーで読んで PDF 形式のファイルとすることは、ファイルサイズが大きくなるためできるだけ避けてください。

(ご参考)

特許の公報であれば、特許庁の特許情報プラットフォーム（J-PlatPat）で検索を行い、文献単位 PDF 表示からダウンロードした PDF ファイルを添付してください。

また、論文であれば別刷のスキャン画像ではなく、校正後の電子ファイルを添付するなど工夫してください。その場合には、添付ファイルを開いた際に出典が分かるよう工夫してください。

特許庁 特許情報プラットフォーム

<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/web/all/top/BTmTopPage>

アメリカ特許検索データベース

<http://e-patentsearch.net/wp/240.html>

(3) 資料送付について

- ・申請書類一式は、1部につき添付資料を含めてできるだけ厚さを概ね 2cm 以下としてください。これより極端に厚くなる場合は、添付資料を両面印刷としたり、知的財産権や論文等の内、重要度の高くないものを抄録で添付したり、一部を CD で提出するなど工夫してください。なお、CD 添付の場合も 2 枚の添付が必要です。
- ・送付いただく申請書類一式は、添付資料を含めてすべてクリップ留めとし、ステープラーは使用しないでください。

申請書記入要領

1. 申請書基本情報

(1) 全般

マイページの基本情報編集画面に従って入力してください。

(2) 受賞候補題名

技術研究内容が端的にわかるように、できるだけ 30 文字程度以内で簡潔な題名をつけてください。題名の中に括弧は使用しないようお願いします。

(3) 申請者（受賞候補者）

申請者は 3 名以内とし、氏名には必ず「ふりがな」を付けてください。勤務先は〇〇大学 大学院 〇〇研究科、〇〇大学 〇〇学部、国立研究開発法人 〇〇研究所 〇〇部門のように機関名に続けて部門名(第 2 階層組織名)までご記入ください。生年月日は西暦とし、年齢は 10 月 1 日時点のものをご記入ください。

(4) 通常連絡者

本件に関して財団からの問合せや依頼事項などに対して、窓口として常時連絡がとれる方をお願いします。申請の受理連絡はメールで通常連絡者宛に行いますので、必ずご記入くだ

さい。

(5) 推薦者

推薦書の推薦者情報を転記してください。

2. 申請書本編

(1) 「業績概要」欄は

技術研究の ①目的と意義 ②キーとなった技術 ③研究結果と成果 などについて、700 字以内で簡潔にまとめてください。

(2) 「2. 技術研究の背景」欄は

本研究の動機、目的などを具体的に簡潔に記入してください。

(3) 「3. 技術研究の経過」欄は

研究開始から現在までに実施した事項とその結果・成果を時系列で箇条書きにしてください。

(4) 「4. 技術研究内容の特長」欄は

技術研究の①原理・構造、②機能・性能など技術の構成を述べ、その中で③国際的な評価で新規・独創的な「キー技術」を箇条書で、④従来技術との比較は特長項目毎に具体的、定量的に比較し図表などで示し、⑤その技術の波及効果や⑥将来性についてもできるだけ具体的に記入し、2 ページ以内にまとめてください。

(5) 「5. 知的財産権」欄は

本技術研究に直接関係のある知的財産権の件数を記入し、主要なもの（10 件以内）については、その最新の公報番号と名称を記載してください。広報番号については最新の審査状態のもの、すなわち登録の場合は特許番号、公開の場合は公開番号、未公開の場合は出願番号を記載してください。以下の添付資料につきましても最新の審査状態のものを添付してください。

・特に重要なものについては、名称、番号に続けて例えば【電子別添①】のように記入するとともに、PDF ファイルをマイページの別添番号に相当する添付欄にアップロードしてください。電子ファイルは、可能であれば 1 ページ目に別添番号を記入してください。あわせて、紙(コピーで可)でも提出してください。

・それ以外で重要なものについては、紙のみで提出してください。これらについては、名称、番号に続けて【紙別添〇】（〇は番号、ただし電子添付の番号は使用しないでください）のように記入してください。

・送付いただく紙の添付資料には 1 ページ目の右上に別添番号を表記し、容易にわかるようにしてください。

また、技術ライセンス状況・予定など差しつかえのない範囲で記入してください。

(6) 「6. 技術研究成果の公表」欄は

本技術研究に関する公表された研究・技術論文、講演資料、専門誌等への掲載資料、新聞

記事など代表的なもの（10件以内）の名称、題名等を記入し、申請書のどの項目、部分に対応するかを1行程度で明記してください。

- ・知的財産権と同様に、公表資料のうち特に重要なものについては、名称、題名、公表先等に続けて例えば【電子別添②】のように記入するとともに、PDF ファイルをマイページの別添番号に相当する添付欄にアップロードしてください。電子ファイルは、可能であれば1ページ目に別添番号を記入してください。あわせて、紙(コピーで可)でも提出してください。
- ・それ以外で重要なものについては、紙のみで提出してください。これらについては、名称、番号に続けて【紙別添〇】（〇は番号、ただし電子添付の番号は使用しないでください）のように記入してください。
- ・送付いただく紙の添付資料への別添番号の表記についても、知的財産権の添付資料と同様に1ページ目の右上に別添番号を表記し、容易にわかるようにしてください。

(7)「7. 普及状況」欄は

すでに実用化されている場合は、現在までの普及状況の推移およびこれからの予測を記入してください。まだ実用化されていない場合には、その技術の適用分野、普及予測などをできるだけ具体的に記入してください。文字数は700文字程度以内としてください。

(8)「8. 効果」欄は

普及したことによる社会・経済的効果や福祉・安全性・快適性などの向上、地球環境保護・保全など公共の利益にどのような寄与をしているか、あるいは寄与できるかについて具体的に記入してください。

(9)「9. 受賞歴」欄は

本業績に関して過去の受賞を記入してください。

(10)「10. 備考」欄は

技術研究の特長など上記の欄に記入できないことや、特に重要なことがありましたら記入してください。

(11)「11.申請者の学歴・職務歴・研究経歴等」欄は

申請者の学歴、職務歴、研究経歴、受賞歴などを1名あたり1ページ以内で記載してください。職務歴と研究経歴は一緒に記載いただいてもかまいません。

受賞歴が記載しきれない場合は、代表的なものの名称のみを記載し、他のものは総件数に含めてください。

問合せ先 〒143-0021 東京都大田区北馬込 1-26-10
公益財団法人 新技術開発財団
市村学術賞担当
電話 03-3775-2021 FAX 03-3775-2020
<http://www.sgkz.or.jp>
E-mail: zaidan-mado@sgkz.or.jp